

平成22年度事業報告書

1. 普及啓発事業（公益目的事業1）

（1）登山に関する文化・学術の振興事業

- ア) 『登山月報』毎月15日定期発行 第493号（4月号）～第504号（3月号）
- イ) HPの更新
- ウ) 新聞・ラジオ・テレビ・雑誌等への情報提供
 - ・特に今夏は、ヘリコプターの事故が相次いだため新聞・テレビの取材が多かった。
- エ) 海外登山クロニクル・トークショー（50周年記念事業）
 - 4/24 「The Everest Day」（東京・国立オリンピック記念青少年センター）
 - 7/24 「The Uemura Naomi Day」（東京・学術総合センター・一橋記念講堂）
 - 9/11 「The Expedition Day」（東京・国立オリンピック記念青少年センター）
 - 12/5 「The Himalaya Day」（東京・国立オリンピック記念青少年センター）
 - 1/16 「The Document Day」（東京・毎日ホール）
- オ) 『国体山岳競技の歴史』の刊行（50周年記念事業）
- カ) 『日山協50年誌』の刊行（50周年記念事業）
- キ) 平成22年度海外登山隊奨励金の公募と選考
 - ・GIRI GIRI BOYS ウルタルⅡ峰登山隊2011
- ク) 第24回海外登山女性懇談会の開催
 - 12/5 海外登山クロニクル・トークショー「The Himalayan Day」で兼ねる
- ケ) 各種スポーツ賞・顕彰等の候補者推薦及び表彰・贈呈
 - ・第1回日本山岳グランプリ顕彰の公募と選考
 - グランプリ：NPO法人ヒマラヤン・ガリソン・クラブ、グランプリ特別賞：齋藤一男
 - ・日山協創立50周年記念功労者表彰：694名
 - ・日山協創立50周年記念感謝状贈呈：11団体
 - ・平成22年度全日本登山体育大会功労者特別表彰：11名
 - ・平成22年度永年参与感謝状贈呈：6名
 - ・UIAA名誉会員候補者推薦：齋藤一男
 - ・日本スポーツ賞：横山勝丘・岡田康ペアによるローガン峰南東壁世界初登攀
 - ・公認スポーツ指導者表彰：堤信夫（東京）、渡辺公二（鳥取）
 - ・日体協・JOC創立100周年功労者表彰の候補者推薦
 - 特別功労者：坂口三郎
 - 功労者：田中文男会長ほか41名
 - ・平成23年叙勲候補者の推薦：田中文男（申請後、自己都合により辞退）
- コ) 各種登山・クライミング大会等の後援
 - ・（独）国立登山研修所の研修会（通年）
 - ・第18回比婆山国際スカイライン大会（5月、広島）
 - ・第2回ジャパンユースカップ（4月、神奈川）

- ・高尾山子ども冒険学校—子どもたちよ、冒険者たれ—（8月、東京）
- ・第11回KAZOクライミングカップ2010（5月、埼玉）
- ・コバトンカップ・ボルダリングin RC川越（6月、埼玉）
- ・日本山岳写真協会展「2010われらをめぐる世界」（9月、東京）
- ・国際認定山岳医研修会（5月～2年間、全国）
- ・フォレストミーティング2010石鎚山トイレフォーラム（6月、愛媛）
- ・第26回かながわ県民登山（ハイク）（10月、神奈川）
- ・2010スポーツクライミング 四国ジュニアカップ（9月、高知）
- ・第14回雪崩安全セミナー（11月、東京）
- ・第18回日本山岳耐久レース・長谷川恒男Cup（10月、東京）
- ・森を走ろう—アスレチックアウトドアスポーツの現状と課題—（12月、東京）
- ・ハセツネモニュメント（石碑）設立
- ・2010 J F A 日本選手権大会マムートカップ（11月、福島）
- ・平成22年度雪崩防災週間（12月、全国）
- ・植村直己顕彰事業2011「日本冒険フォーラム」（23年5月、東京）
- ・第31回日本登山医学会（23年6月、東京）
- ・第11回全日本山岳スキー競技大会兼第31回秋田県山岳スキー競技大会（2月、秋田）
- ・JFAユース日本選手権2011“ミレーカップ”（3月、千葉）
- ・第6回海外登山委員会登山研修会・報告会（かながわ・岳人の集い2.19）（2月、神奈川）
- ・Rock Climbing OSAKA JAPAN 2011 namBa HIPS Cup（23年5月、大阪）
- ・映画『岳』（23年4月～12月、全国）
- ・（社）日本アルパイン・ガイド協会40周年記念事業（23年4月～5月、東京、長野、富山）

（2）指導者育成事業

ア）指導員研修会

- ①指導委員研修・委員総会 6/12（土）～13（日） 東京・晴海
- ②指導常任委員研修会 9/11（土）～12（日）神奈川県山岳スポーツセンター
- ③登攀技術研修会 11/20（土）～21（日）国立登山研修所
- ④指導常任委員研修会 1/22（土）～23（日）八ヶ岳
- ⑤氷雪技術研修会 2/11（金）～12（土） 大山

イ）指導員養成講習会

- ①スポーツクライミング 上級指導員養成講習会
 - 6/19（土）～20（日） 山梨・小瀬運動公園（アルパイン指導員移行講習会）
 - 10/9（土）～11（日） 福井・県立クライミングセンター
 - 10/15（金）～17（日） 宮城・第2総合運動場
- ②スポーツクライミング 講師養成研修会
 - 8/21（土）～22（日） 神奈川県山岳スポーツセンター

ウ）公認山岳スポーツ指導者の養成

- ①専門科目養成講習会の実施

- ・各岳連（協会）会長に委嘱し年間実施
 - ・各体協に委託して実施（上級指導員、指導員）
- エ）UIAA登山者教育のスタンダードを学ぶ
- ・UIAA登山委員ステイブ・ロング氏講演会（50周年記念事業）
5/30（日）東京、6/1（火）札幌、6/5（土）大阪
- オ）国立登山研修所研修会の後援（通年）

（3）青少年育成事業

ア）高体連登山部関連

- ①第54回全国高等学校登山大会の開催 8/6（金）～10（火） 鹿児島県・霧島連山
田中会長、神崎副会長（技術顧問）
- ②第1回全国高校生クライミング選手権大会の開催（50周年記念事業）
12/25（土）～26（日） 埼玉・加須市市民体育館

イ）ジュニア登山教室

- ①「少年少女登山教室」の開催（委託実施）
茨城、滋賀、福井、岡山、大阪、東京、長野、徳島、神奈川、兵庫、山形、北海道、
岩手、愛知、鹿児島、福岡、青森、広島、三重、香川（以上20件の申請）
- ②「少年少女登山教室」報告会開催
2/19（土） 国立リビック記念青少年総合センター
- ③「みんな集まれ！ジュニア登山教室 in 立山」（50周年記念事業）
8/9（月）～12（木） 国立立山青少年自然の家ほか 参加者29名

（4）安全登山の啓発事業

ア）中高年安全登山指導者講習会（国立登山研修所他共催）の実施

- ①西部地区（広島・宮島弥山周辺） 9/24（金）～26（日） 受講者64名
- ②東部地区（山梨・富士北麓周辺） 10/8（金）～10（日） 受講者44名

イ）山岳レスキュー講習会

- ①9/10（金）～12（日） 富山県・国立登山研修所、参加者24名
- ②1/28（金）～30（日） 富山県・国立登山研修所、参加者22名

ウ）研修及び研究会

- ①遭難対策研修会兼委員総会 6/26（土）～27（日） 神奈川県箱根・仙石原
- ②遭対常任委員夏山研修会 7/31（土）～8/1（日） 国立登山研修所
- ③国際委員総会兼第29回海外遭難対策研究会 6/19（土）～20（日）
栃木県日光市交流促進センター 参加者：42名
- ④第49回海外登山技術研究会 1/30（日）
国立リビック記念青少年総合センター

エ）「安全登山の講演と映画会」（50周年記念事業）

- ①宮城会場 10/9（土）～10（日） 栗原市、栗駒山
- ②大阪会場 11/13（土） 大阪科学技術センター
- ③愛知会場 11/26（金） 愛知県スポーツ会館

- ④広島会場 11/27(土) 広島コンピューター専門学校
オ)リーフレットの配布(50周年記念事業)
『登山と健康』(国内篇、海外篇)の作成・配布

(5) 山岳環境保全事業

ア) 研修及び研究会

①自然保護委員総会・研究会

9/12(土)～13(日) 新潟県柏崎市・じょんのび温泉施設 参加者135名

②常任委員現地研修会

6/19(土)～20(日) 尾瀬、帝釈山、会津駒

③国際自然環境フォーラム(50周年記念事業)

1/14(金) 国立オリンピック記念青少年総合センター

イ) 自然保護の啓発

①自然保護指導員制度の推進(2011年2月25日現在、1,609人)

②全国環境月間(6月)の実施

③環境省・自然公園指導員制度への協力

- ・自然公園指導員の推薦
- ・自然公園ふれあい全国大会

④山の野生鳥獣目撃レポート・プロジェクトの推進・試行

ウ) その他

①山岳トイレ補助金制度廃止に対する取組み

- ・「山みんなの宝!全国集会」開催(7/22)
- ・「山みんなの宝!全国大会」開催(11/30)

(6) 国際交流事業

ア) 派遣

①アジア山岳連盟パルドール・ピーク合同登山隊(50周年記念事業)

4/14～5/2 八木原罔明隊長ら13名参加、4/24登頂成功

②ダウラギリI峰初登頂50周年記念式典

5/13 ネパール・ポカラ 八木原罔明参与出席

③BMC International Sea Cliff Climbing Meetへの派遣

5/9(日)～16(日) 英国コソウォン地方 中嶋徹、兼原慶太の2名を派遣

④ネパール・ヒマラヤ ケンブ山群三大峠トレッキング隊(50周年記念事業)

10/18～11/8 岩崎洋隊長ら11名参加

⑤中華民国山岳協会創立85周年記念式典・祝賀会

12/5(日) 中華民国・台北 田中会長出席

イ) パキスタン水害の義援金支援

(7) 競技会運営事業

ア) 競技会・研修会の開催

- ①第6回山岳スキー競技日本選手権大会兼アジアカップ第2戦
4/10(土)～11(日) 長野県・梅池高原 参加者：50名
- ②第24回リード・ジャパンカップ(千葉国体リハーサル大会)
6/5(土)～6(日) 千葉県印西市 男子68名、女子43名
- ③第13回JOCジュニアオリンピックカップ
8/13(金)～15(日) 富山県南砺市・桜が池CC 男子134名、女子89名
- ④ルートセッター全国研修会
8/9(月)～11(水) 富山県南砺市桜が池cc
- ⑤第6回ボルダリング・ジャパンカップ
2/26(土)～27(日) 長崎市、参加者114名

イ) 国体山岳競技の主管

- ① 5/15(土)～16(日) 千葉国体第1回基準会議、千葉・印西市
- ② 6/4(金)～6(日) 千葉国体第2回基準会議、千葉・印西市
- ③ 9/5(日) 組合せ抽選会 岸記念体育会館
- ④ ブロック大会の開催(委託実施)
 - ・北海道：7/31～8/1 北海道・札幌市
 - ・東北：7/23～25 岩手・盛岡市
 - ・関東：7/17～18 群馬・前橋市
 - ・北信越：7/24～25 富山・富山市、南砺市
 - ・東海：7/17～18 岐阜・安八町
 - ・近畿：8/21～22 大阪・交野市(主管：京都府岳連)
 - ・中国：6/18～20 鳥取・大山町、琴浦町
 - ・四国：7/17～18 高知・本山町
 - ・九州：7/17～18 鹿児島・霧島市
- ⑤ 10/2(土)～4(月) 第65回千葉国体山岳競技、千葉・印西市

ウ) 競技運営

- ①競技委員総会の開催 4/4(日) 東京・岸記念体育会館
- ②2010 IFSCルールブックの改正による競技規則の変更
- ③第1回国際ブライト・クライミング選手権大会の開催
12/5(土)～6(日) 千葉・習志野市東部体育館
- ④2011ワールドカップ印西大会の開催準備
- ⑤トレイルランニング小委員会の設置

(8) 競技力向上事業

ア) 日本代表選手運営

- ①代表の選考

イ) 代表選手の派遣

- ①リード・W-cup開幕戦、フランス・シャモニ大会 7/12～13
 - ・女子：6位＝小田桃花、34位＝小林由佳、37位＝大田理沙
 - ・男子：4位＝安間佐千、18位＝小澤信太、21位＝松島暁人、28位＝渡辺数馬、

42位＝新田龍海、45位＝小西大介

②世界選手権プレイベント アルコ・ロックマスター、イタリア・アルコ 7/16～18

- ・女子リード：9位＝小林由佳、13位＝小田桃花、33位＝大田理沙
- ・女子ボルダリング：3位＝野口啓代
- ・男子リード：4位＝安間佐千、12位＝松島暁人、19位＝渡辺数馬、25位＝小澤信太、
29位＝新田龍海
- ・男子ボルダリング：3位＝堀創

③パラクライミング・カップ2010 7/24（土）～25（日）イタリア・ダブレ

- ・視覚障害の部：2位＝小林幸一郎

④ボルダリング・W-cup第7戦（最終戦）ドイツ・ミュンヘン 7/30～31

- ・男子：5位＝堀創
- ・女子：優勝＝野口啓代

※ 野口はこの優勝でボルダリング種目ランキング1位を確定。2年連続でIFSC W-cup
ボルダリング種目の女王となった。

⑤世界ユース選手権 英国・エジンバラ 9/9～12

- ・男子ジュニア：8位＝樋口将裕、9位＝藤井快、15位＝新田龍海、18位＝杉本怜
- ・男子ユースA：15位＝津守暁人、21位＝村井隆一、29位＝渡部佳太
- ・男子ユースB：9位＝島谷尚希、18位＝是長敬一郎、23位＝塚田遼河
- ・女子ジュニア：26位＝大澤咲子
- ・女子ユースA：8位＝小田桃花、11位＝安田あととり、16位＝飯田あづみ、
27位＝沼田ほあし
- ・女子ユースB：14位＝尾上彩、18位＝廣重由希、34位＝竹内彩佳、36位＝五月女美元

⑥アジア選手権 中国・長治 9/16～19

- ・男子リード：3位＝渡辺数馬、4位＝松島暁人、5位＝茂垣敬太、15位＝長谷川慎平
- ・男子ボルダリング：2位＝堀創、3位＝茂垣敬太、4位＝渡辺数馬、11位＝杉田雅俊、
16位＝長谷川慎平
- ・女子リード：2位＝野口啓代、9位＝萩原亜咲、13位＝簾内由紀

⑦リード・W-cup ベルギー・プース大会 9/24～25

- ・男子：7位＝安間佐千
- ・女子：18位＝小林由佳

⑧リード・W-cup 中国・ハウジ大会 10/29～30

- ・男子：6位＝安間佐千、7位＝松島暁人、15位＝渡辺数馬、19位＝新田龍海
- ・女子：4位＝小林由佳、9位＝野口啓代、13位＝小田桃花、19位＝大田理紗

⑨リード・W-cup スロベニア・クラニ大会 11/13～14

- ・男子：11位＝松島暁人、18位＝安間佐千、20位＝芝田将基、23位＝渡辺数馬、
24位＝小澤信太
- ・女子：3位＝野口啓代、8位＝小林由佳、17位＝小田桃花

⑩アイスクライミング・ワールドカップ

1/7（金）～9（日） 韓国・慶尚北道 8選手派遣

⑪第5回山岳スキー競技世界選手権大会

2/19（土）～22（火） イタリア・クラウト 7選手派遣

ウ) スポーツ障害予防の啓発

エ) ドーピング防止の指導啓発

①ドーピング防止研修会 4/22 (木) 国立スポーツ科学センター研修室

1/14 (土) 国立スポーツ科学センター研修室

②ドーピング検査実施 6/4 (日) リト・ジャパノカップ

2/27 (日) ホルダリング・ジャパノカップ

③TUE (治療目的使用に関する除外措置) 申請の支援

④ADAMS (アンチ・ドーピング管理システム) 登録選手への管理支援

2. 支援・能力開発事業 (公益目的事業2)

(1) 医・科学支援事業

ア) 日体協公認スポーツドクター養成支援 (代表者協議会への出席)

イ) UIAA MedCom Official Standardsの新テーマとして引き受けている「Non Caucasian and High Altitude」についての検討

ウ) 日山協が支援している医科学的諸事業

①国際認定山岳医研修会

②日本登山医学会認定山岳医研修会

③NPO富士山測候所を活用する会

④J SMM登山者検診ネットワーク

⑤第30回日本登山医学学術集会2010 (5/8~9、群馬県・みなかみ町)

(2) その他の支援事業

ア) 第3回ウインタークライマーズミーティング2011の支援

2/11 (金) ~13 (日) 栃木、足尾・松木沢流域

3. 調査研究・提言事業 (公益目的事業3)

(1) 山岳遭難防止の調査・研究

ア) 平成22年度全国山岳遭難対策協議会幹事会 7/5 (月)、2/9 (水)

イ) 平成22年度全国山岳遭難対策協議会の共催 (文部科学省他) 7/16 (金) 東京

ウ) UIAA登山標準調査

・UIAA登山委員会に青山副委員長を派遣 4/9 (金) ~11 (日) スペイン (Monsterrat)

・UIAA登山委員会に青山副委員長を派遣 11/14 (木) ~17 (日) ロシア・モスク

エ) 遭難事故の調査研究

・山岳保険加入者の事故調査 (「第7回山岳遭難事故調査報告書」作成)

・技術用具の研究 (ロープ結束の強度検証)

5/31 (月) 早稲田大学工学部、10/30 (土) ~31 (日) 国立登山研修所

3. 共益事業

(1) 登山等

ア) 第49回全日本登山体育大会の開催準備

10/22 (金) ~24 (日) 静岡・富士山麓

(2) 会議等

- ア) 会計監査 4/26 (月) ~27 (火)
- イ) 総会 5月16日 (日)、3月27日 (日)
- ウ) 理事会 第1回 5月16日 (日)
臨時 11月14日 (日)
第2回 3月27日 (日)
- エ) 評議員会 2月20日 (日)
- オ) 全国参与会 10月22日 (金) 静岡県・静岡市 (第49回全日本登山体育大会開催時)
- カ) 常務理事会 定例会毎月第2木曜日開催 (原則)
毎月常務理事会の前に三役会議を開催
- キ) 常任委員会 毎月1回以上開催
- ク) 山岳4団体懇談会 7月6日 (火) J A Cルーム
- ケ) 会長・副会長選考委員会の開催 4月25日 (日)
- コ) 国際会議
 - ① 国際山岳連盟 (UIAA) 理事会 5/6~8 (欠席)
国際山岳連盟 (UIAA) 総会 10/6 (水) ~10 (日) イタリア・Bormio
田中会長、笹生常任委員出席
 - ② アジア山岳連盟 (UAAA) 理事会 5/21 (金) ~23 (日) キルギス(Bishkek)
田中会長、笹生常任委員出席
アジア山岳連盟 (UAAA) 総会 11/5 (金) ~8日 (月) 中国・北京
田中会長、笹生常任委員、国澤鎮雄顧問、青木正樹参与出席
 - ③ 国際山岳スキー連盟 (ISMF) 総会 6/19 (土) オーストリア (Salzburg)
笹生常任委員出席
 - ④ UIAA MedCom Meetingへの出席 8/8 (日) ペルー・アレキバ
堀井常務理事
 - ⑤ 国際スポーツクライミング連盟 (IFSC) イベント実務者会議 9/24 (土) ~25 (日)
ベルギー (Puurs) 小日向常任委員派遣
 - ⑥ 国際スポーツクライミング連盟 (IFSC) 年次委員会 12/11 (土) ~12 (日)
ウクライナ・キエフ 小日向常任委員派遣
 - ⑦ 国際スポーツクライミング連盟 (IFSC) 総会 2/25 (金) ~26 (土)
イタリア・ローマ 小日向常任委員
- サ) 「山の日」制定プロジェクトの推進
 - ・協議会会議: 4/2 (金)、4/26 (月)、6/25 (金)、8/30 (月)、10/20 (水)
12/9 (木)、2/21 (月)
 - ・リーフレット (第1弾、第2弾) 各10万枚印刷・配布
- シ) 日山協リーフレットの作成・配布
- ス) 平成22年度役員・会員名簿の作成、発行